

授業力向上の一手(南郷小学校)



切磋琢磨の教育現場

7月12日 道徳科の授業を研修の場に

南郷小学校では、先生同士でお互いの授業を参観し合い、授業力の向上に努めています。今回は「正直にすることの大切さ」を説く、3年生の道徳科を研修の場に設定。窓ガラスを割って逃げてしまった主人公が、あることをきっかけに正直に謝するという物語を通して、児童たちと一緒に「正直にすること」がもたらす価値について考えを深めました。

言葉の美しさに触れる(伊南小学校)



17文字に思いを込めて

6月23日 俳句教室

2年生から6年生までの児童を対象に、毎年開催している俳句教室。馬場良吉先生(青柳)を特別講師に迎え、俳句を詠むコツを学んだ児童たちは、自分が抱く思いや、日頃から感じていること、過去の経験などを言葉に表していきます。言葉を選びながら、真剣に考え抜かれた17文字の作品。すてきな夏の句が完成しました。

火起こし体験に苦心(松沢小学校)



古代人の技術にうなる!

7月14日 おでかけまほろん

6年生の社会科授業の一環として、白河市の福島県文化財センター「まほろん」から学芸員さんを招き、縄文時代や弥生時代に暮らした人々の生活を学習しました。南会津地域で発掘された縄文土器や弥生土器を目の前にし、遠い昔に思いをめぐらす児童たち。屋外で火起こしに挑戦するも、火種作りは難しく、古代人の偉大さを実感したようです。

学び舎
スケッチ



町内各学校の日常や、児童・生徒の表情を紹介するコーナーです。学校ごとに毎月一つ旬な情報をお届けします。下記QRコードからも各学校の情報を発信していますので、ご覧ください。



町立学校
ポータルサイト



福島県立
田島高等学校



福島県立
南会津高等学校

「浮いて待つ」大切さを学ぶ(田島第二小学校)



服を着たまま水の中へ

7月19日 着衣泳を学ぶ

全校生で着衣泳に挑戦したこの日は、絶好のプール日和。はじめに、服を着たままプールに入り、濡れた重みで自由に動けない状態を体験。次は、服に空気を入れたり、ペットボトルを使ったりと、水に浮く感覚をつかみます。この体験や感覚を通して、万が一の場合は「浮いて待つ」よう心がけるなど、水難事故への備えを学ぶことができました。

目には見えない放射線を知る(田島小学校)



福島県の復興を願って

6月16日 コミュタン福島を見学

福島県環境創造センター交流棟「コミュタン福島」を訪れた5年2組の児童22人。放射線ラボを見学し、身の周りにはあふれる放射線が、ときには危険な存在となることを知ることができました。福島県の復興に携わる人々、放射線と向き合う人々の思いや努力にも触れ、自分にできることから実践していく大切さを学んだようです。

イワナを追いかけて右往左往(館岩小学校)



館岩の自然を満喫

7月14日 イワナつかみ・さばき体験

しらかば公園で、館岩小学校と館岩幼稚園合同の体験学習を行いました。児童たちは早速、放流されたイワナのつかみどりに挑戦しますが、なかなかうまくいきません。泳ぐイワナのスピードに翻弄されるも、協力し合い無事捕まえることができました。また、地域住民や保護者の皆さんから、イワナのさばき方を学び、最後はおいしくいただきました。

自己ベスト更新を目指して(荒海小学校)



小学校最後の記録への挑戦

7月15日 校内水泳記録会

担任の星香奈子先生と一緒に、下級生を常にやさしく導いてくれる6年生の児童10人。6年生にとっては、校内水泳記録会に参加するのもこれが最後。50mも、100mも、すいすい泳ぐ6年生は、下級生の憧れの存在です。当日は、ご家族の皆さんからの温かい声援に後押しされ、練習の成果を存分に発揮。精いっぱい泳ぐことができました。

頬を伝う汗が光る(南会津高等学校)



学校への感謝を込めて

7月9日 校舎内外の清掃活動

全校生が一丸となり、2年ぶりとなる校舎内外の清掃活動に取り組みました。校舎外では、男子生徒が側溝にたまった泥をかき出し、校舎内では、女子生徒が普段手の行き届かない隅々まで清掃しました。途中で雨が降り出しましたが、生徒の手は止まることなく、2時間の作業を完遂。きれいになった校舎で、より一層勉強や部活に励んでほしいと思います。

最高のパフォーマンスを発揮(田島高等学校)



最優秀賞に3年1組が輝く!

7月15日 芸術祭を開催

3年に一度の芸術祭が開催され、各クラスや吹奏楽部、有志生徒、さらには教職員までが、演劇・合唱・ダンス・楽器演奏・落語など、工夫を凝らした企画を披露し、ステージを盛り上げました。限られた準備期間の中で迎えた本番でしたが、どの発表も完成度が高く、第1学期のしめくりに楽しいひとときを過ごすことができました。

I am so excited. (南会津中学校)



英国文化に染まる

7月1~2日 異文化体験・語学学習

町が進める「英語が話せる人材育成事業」の一環として、天栄村のブリティッシュヒルズで語学学習を行いました。1年生は日帰り、2年生は1泊2日の行程で、日頃の英語学習の成果を腕試し。ウォームアップゲームやクラフト、アクティビティなど、英国情緒漂う多様な体験を通し、英語の楽しさや英語を学ぶ意義を実感することができました。

グリーンめがけて、フルスイング(館岩中学校)



目指せ! ホールインワン

6月29日 全校生でゴルフ教室

地元の会津高原たかつえカントリークラブと連携し、年2回のゴルフ教室を開催しています。今回は、その1回目。講師の皆さんの熱心な指導を受けた生徒たちは、グリーンめがけて思い切りクラブを振り抜き、ゴルフの醍醐味を満喫。南会津町の豊かな自然を肌で感じることができるこの行事は、生徒たちにとって最高の思い出になることでしょう。

図書館へ行こう!

7月分の新着本をご紹介します。下記以外にも多くの本がありますので、足を運んでみてください。

【一般図書】

作家と犬	平凡社編集部	編
世界の天変地異	マッティン・ヘッドベリ	著
ぼくらは地方で幸せを見つける	指出 一正	著
まりも日記	真梨 幸子	著
竜とそばかすの姫	細田 守	著

【児童図書】

あんなにあんなに	ヨシタケ シンスケ	著
うみべのくまちゃん	シャーリー・バレント	ぶん
スティーン・ホーキング	キャスリーン・クラル	文
チバニアン誕生	岡田 誠	著
デリバリーぶた	加藤 休ミ	作

【問合せ】 南会津町図書館 事業係 電話 0241-62-5522

開館時間：午前10時～午後6時

本の検索や予約、貸出状況の確認
開館・休館日の確認はコチラから▶



7月14日に決定した、第165回芥川賞・直木賞受賞作品も貸し出していますので、ぜひお越しください。

【第165回芥川賞 受賞作品】

貝に続く場所にて	石沢 麻依	著 (講談社)
彼岸花が咲く島	李 琴峰	著 (文藝春秋)

【第165回直木賞 受賞作品】

テスカトリポカ	佐藤 究	著 (KADOKAWA)
星落ちて、なお	澤田 瞳子	著 (文藝春秋)



「心」の文字背負ってます!(荒海中学校)



校内体育祭で心一つに!

6月25日 校内体育祭を開催

コロナ禍により、昨年は開催を断念した校内体育祭を、今年は無事開催することができました。3年生は最後の、1・2年生は初めての校内体育祭。全校生と全職員の心が一つとなる時間は、かけがえのないものです。保護者の皆様のご協力により造形された「心」の文字をバックに、体育祭後の記念撮影に臨んだ3年生は、青春の1ページを心に刻みました。

直前の発表会が自信につながる(田島中学校)



吹奏楽部が銀賞を受賞!

7月18日 吹奏楽コンクール会津支部大会

吹奏楽部では、吹奏楽コンクール会津支部大会を目前に控えた7月11日、御蔵入交流館文化ホールで大会曲の発表会を開催しました。保護者の皆さんからの温かい応援を胸に刻み、いざ大会本番へ。大会当日は、緊張で身体を震わせながらも、勢いのある音を奏でる生徒たち。2年ぶりの大舞台にも臆せず、堂々と演奏を楽しんでいる様子が印象的でした。